

CHAPTER

32

アプリケーションのダイヤル規則設定

管理者は、ダイヤル規則設定を使用して、ダイヤル規則の優先順位を追加およびソートできます。 Cisco Unified Communications Manager Assistant などのアプリケーションのダイヤル規則は、ユーザがダイヤルする電話番号から自動的に数字を除去したり、電話番号に数字を追加します。たとえば、7桁の電話番号の先頭に、外線発信用の数字 9 を自動的に追加します。

Cisco Unified Communications Manager Assistant などのアプリケーションで、アシスタントは Assistant Console からディレクトリ検索を実行できます。ディレクトリ エントリを Assistant Console の [マイコール] パネルヘドラッグ アンド ドロップできます。ドロップすると、エントリに含まれている番号宛てにコールが発信されます。ダイヤル規則は、エントリに含まれる番号に対して、コールの発信前に適用されます。

次の各項では、ダイヤル規則設定について説明します。

- ダイヤル規則の検索 (P.32-2)
- ダイヤル規則の設定 (P.32-4)
- アプリケーションのダイヤル規則の設定値 (P.32-5)
- ダイヤル規則の削除 (P.32-6)
- ダイヤル規則の優先順位の変更 (P.32-6)

ダイヤル規則の検索

ネットワーク内にはいくつかのダイヤル規則が存在することがあるので、Cisco Unified Communications Manager では、固有の条件を指定して、特定のダイヤル規則を見つけることができます。ダイヤル規則を見つける手順は、次のとおりです。



(注)

Cisco Unified Communications Manager の管理ページでは、ブラウザ セッションでの作業中は、ダイヤル規則の検索設定が保持されます。別のメニュー項目に移動してからこのメニュー項目に戻ってくる場合でも、検索に変更を加えたり、ブラウザを閉じたりしない限り、ダイヤルの検索設定は保持されます。

手順

ステップ1 [コールルーティング] > [ダイヤルルール] > [アプリケーションダイヤルルール] の順に選択します。

[アプリケーションダイヤルルールの検索と一覧表示(Find and List Application Dial Rules)] ウィンドウが表示されます。

ステップ2 データベース内のすべてのレコードを検索するには、ダイアログボックスが空であることを確認し、ステップ3に進んでください。

レコードをフィルタリングまたは検索する手順は、次のとおりです。

- 最初のドロップダウン リスト ボックスから、検索パラメータを選択します。
- 2番目のドロップダウンリストボックスから、検索パターンを選択します。
- 必要に応じて、適切な検索テキストを指定します。



(注)

検索条件を追加するには、[+] ボタンをクリックします。条件を追加すると、指定したすべての条件に一致するレコードが検索されます。条件を削除するには、[-] ボタンをクリックして最後に追加した条件を削除するか、[フィルタのクリア] ボタンをクリックして、追加したすべての検索条件を削除してください。

ステップ3 [検索] をクリックします。

すべてのレコード、または一致したレコードが表示されます。[ページあたりの行数] ドロップダウンリストボックスから別の値を選択して、各ページに表示する項目の数を変更できます。



(注)

該当するレコードの横にあるチェックボックスをオンにして**[選択項目の削除]**をクリックすると、複数のレコードをデータベースから削除できます。**[すべてを選択]**をクリックして**[選択項目の削除]**をクリックすると、この選択対象として設定可能なすべてのレコードを削除できます。

ステップ4 表示されたレコードのリストで、表示するレコードのリンクをクリックします。



リストのヘッダーに上矢印または下矢印がある場合、その矢印をクリックして、ソート順序を逆にします。

選択した項目がウィンドウに表示されます。

追加情報

P.32-8の「関連項目」を参照してください。

ダイヤル規則の設定

新しいダイヤル規則を追加する手順、および既存のダイヤル規則を更新する手順は、次のとおりです。ダイヤル規則の設計およびエラー チェックについては、『Cisco Unified Communications Manager システム ガイド』の「アプリケーション ダイヤル規則設定のエラー チェック」を参照してください。

手順

ステップ1 メニューバーで [コールルーティング] > [ダイヤルルール] > [アプリケーションダイヤルルール] の順に選択します。

[アプリケーションダイヤルルールの検索と一覧表示(Find and List Application Dial Rules)] ウィンドウが表示されます。

ステップ2 次のいずれかの作業を行います。

- 新しいダイヤル規則を追加するには、[新規追加]ボタンをクリックし、ステップ3に進みます。
- 既存のダイヤル規則を更新するには、対象となるダイヤル規則を見つけて (P.32-2 の「ダイヤル規則の検索」を参照)、ステップ 3 に進みます。

ステップ3 該当するダイヤル規則情報の設定値を入力します(表 32-1 を参照)。

ステップ4 [保存] ボタンをクリックします。



<u>(注</u>)

ダイヤル規則が複数ある場合は、ダイヤル規則の優先順位を変更できます。P.32-6の「ダイヤル規則の優先順位の変更」を参照してください。

追加情報

P.32-8 の「関連項目」を参照してください。

アプリケーションのダイヤル規則の設定値

表 32-1 アプリケーションのダイヤル規則の設定値

フィールド	説明
[名前(Name)]	[名前 (Name)] フィールドに名前を入力します。この名前には、最長 20 文字の英数字を指定することができ、スペース、ピリオド(.)、ハイフン(-)、および下線文字(_) を任意に組み合せて使用することが可能です。アプリケーションのダイヤル規則名はそれぞれ固有の名前にしてください。
[説明 (Description)]	アプリケーションのダイヤル規則の説明を [説明 (Description)]フィールドに入力します。または、ブランクのままにします。
[開始番号]	このアプリケーションのダイヤル規則を適用する電話番号の先 頭部分の数字を入力します。 有効な値は、数字(0~9)、プラス記号(+)、アスタリスク
	(*)、およびポンド記号(#)です。
[桁数(Number of Digits)]	このアプリケーションのダイヤル規則を適用する電話番号の長さを入力します。 $1\sim 100$ の桁数、または +、*、#の記号を入力します。
[削除する合計桁数 (Total Digits to be Removed)]	Cisco Unified Communications Manager で、このダイヤル規則を適用する電話番号から削除する桁数を入力します。 $0\sim100$ の桁数を入力します。
[プレフィックスパターン (Prefix With Pattern)]	このアプリケーションのダイヤル規則を適用する電話番号にプリペンドするパターンを入力します。有効な値は、数字 (0~100)、プラス記号 (+)、アスタリスク (*)、およびポンド記号(#)です。
[アプリケーションダイヤルルール優先順位(Application Dial Rule Priority)]	ダイヤル規則の優先順位を高、低、標準のいずれかから選択します。 ◇
	(注) このフィールドが表示されるのは、[プレフィックスパターン(Prefix With Pattern)]に情報を入力した場合です。

追加情報

P.32-8の「関連項目」を参照してください。

ダイヤル規則の削除

ダイヤル規則を削除する手順は、次のとおりです。

手順

- ステップ 1 Cisco Unified Communications Manager の管理ページで、[コールルーティング] >[ダイヤルルール] > [アプリケーションダイヤルルール] の順に選択します。
- **ステップ2** 削除するアプリケーションのダイヤル規則を見つけます。P.32-2 の「ダイヤル規則の検索」を参照してください。
- **ステップ3** 削除するアプリケーションのダイヤル規則の横にあるチェックボックスをオンにして、**[選択項目 の削除**] をクリックします。

アプリケーションのダイヤル規則を削除すると取り消せないことを警告するダイアログボックスが表示されます。

ステップ4 ダイヤル規則を削除するには、[OK] をクリックします。削除操作を取り消すには、[キャンセル] をクリックします。[OK] をクリックした場合は、Cisco Unified Communications Manager は、その アプリケーションのダイヤル規則をアプリケーションのダイヤル規則リストから削除します。



(注)

該当するダイヤル規則の横にあるチェックボックスをオンにして**[選択項目の削除]**をクリックすると、[アプリケーションダイヤルルールの検索と一覧表示 (Find and List Application Dial Rules)] ウィンドウから複数のダイヤル規則を削除できます。**[すべてを選択]**をクリックして**[選択項目の削除]**をクリックすると、ウィンドウ内のすべてのダイヤル規則を削除できます。

追加情報

P.32-8 の「関連項目」を参照してください。

ダイヤル規則の優先順位の変更

ダイヤル規則の優先順位を変更する手順は、次のとおりです。

手順

ステップ 1 Cisco Unified Communications Manager の管理ページで、[コールルーティング] > [ダイヤルルール] > [アプリケーションダイヤルルール] の順に選択します。



(注)

優先順位は、[アプリケーションダイヤルルールの設定 (Application Dial Rule Configuration)] ウィンドウから変更することもできます。

- **ステップ2** [アプリケーションダイヤルルールの検索と一覧表示(Find and List Application Dial Rules)] ウィンドウで、ダイヤル規則を選択し、ダイヤル規則名をクリックします。[アプリケーションダイヤルルールの設定(Application Dial Rule Configuration)] ウィンドウが表示されます。
- **ステップ3** 上矢印と下矢印を使用して、リスト内でダイヤル規則を上または下に移動します。
- ステップ4 優先順位を変更し終わったら、[保存] をクリックします。

追加情報

P.32-8 の「関連項目」を参照してください。

関連項目

- ダイヤル規則の検索 (P.32-2)
- ダイヤル規則の設定 (P.32-4)
- ダイヤル規則の削除 (P.32-6)
- ダイヤル規則の優先順位の変更 (P.32-6)